

暮らしの知恵袋

◆入道雲は大雨、雷の前兆

梅雨明け後、晴れの日でも夕方、突然、大雨や雷に見舞われることがあります。

突然と言っても前兆はあります。積乱雲（入道雲）が発達すると、急な大雨、雷、ときには竜巻など突風が発生することがあります。

外出するときは、気象情報を確認したうえで、危険から身を守るために次のことを心得ておきましょう。

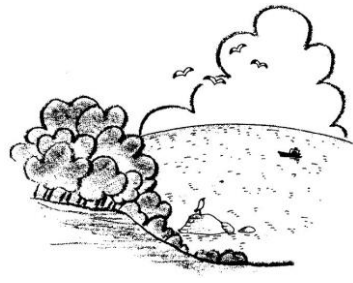
①真っ黒い雲が近づいてきた、②ゴロゴロと雷の音が聞こえてきた、③急に冷たい風が吹いてきた、④大粒の雨や雷が降り出したりしたら、発達した積乱雲が迫っているサインです。

その場合、あまり大雨でなくても、上流で降った雨によって川が急に増水することがあります。親水公園、河川敷、中州など水辺からただちに離れましょう。

運動場など開けた場所は落雷の危険があるので、すぐに建物や屋根付き乗り物（自動車など）の中に避難しましょう。近くに避難する場所がない場合は姿勢を低くします。木の下に入るのは側撃雷の恐れがあるので危険です。木や電柱からは4m以上離れます。

竜巻から身を守るには頑丈な建物の中へ避難。車庫、プレハブ、物置などは危険です。屋内では窓や壁から離れ、窓のない部屋の中心部に避難します。

（気象庁リーフレット「急な大雨・雷・竜巻」参照）



◆非常食に一口ようかん

登山などレジャーの行動食や、日頃の非常食・携行食として、夏におすすめなのが一口ようかんです。

チョコレートのように暑さで溶ける心配がありません。高カロリーで常温で比較的長く保存できます。手軽につるりと食べやすいのも魅力です。

全国各地の和菓子メーカーがおいしさを競っています。夏の贈り物としてもいいのではないのでしょうか。

マイナンバー制度…ことばのミニ事典

住民登録している国民一人一人に生涯変わらない12ケタのマイナンバー（社会保障・税番号）を付けて社会保障や税などの個人情報を国が一括して管理・活用するというもの。国民の負担と給付の状況を国が効率的につかむことで、税金や社会保険料などの徴収強化と、社会保障などの給付抑制を狙う。

2013年5月、自民、公明、民主、維新などの賛成多数で成立。段階的に施行され、2015年10月から国民にマイナンバーを通知し、2016年1月に運用開始の予定。

国民の「利便性向上」は公的年金の申請などで書類をそろえる手間が省ける程度で、情報流出やなりすまし犯罪などの被害を心配しなければならなくなる。一方、富裕層の資産隠しを追跡する仕組みは整っていない。

事業所は2016年1月以降、従業員の給与からの税・社会保険料の天引き手続きなどに番号を使うことが義務づけられる。番号の厳格な管理が求められ、その負担が中小企業に重くのしかかる。

利用範囲は当面、社会保障・税・災害対策に限定。だが、安倍政権は預貯金口座やメタバ健診情報まで拡大する改悪案を2015年3月、国会に提出した。



七夕
あつ、ホーキ星や
…日本国憲法九条

